

新型コロナウイルス感染症に伴う 事業者の影響調査 (6月分)

- 1 調査時点
令和4年6月30日
- 2 調査対象
商工会議所及び商工会の会員の約2%を調査対象として抽出
- 3 調査方法
商工会議所及び商工会が、調査票の配付、聴き取りにより実施
- 4 今後の予定
当面、毎月実施予定

岩手県商工労働観光部経営支援課

新型コロナウイルス感染症に伴う事業者の影響調査(6月分)

Q1 貴社の業種を教えてください。

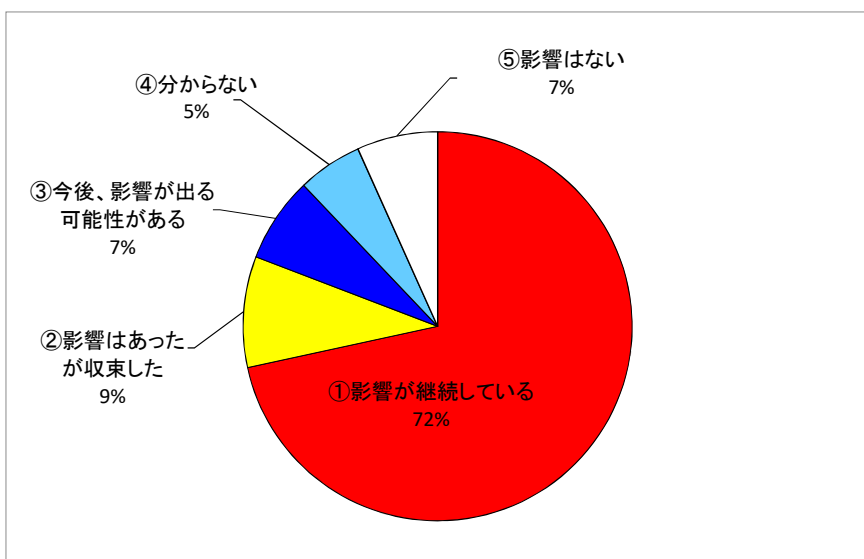
業種	回答企業数	構成割合
飲食業	70	13.4%
宿泊業	40	7.7%
サービス業	74	14.2%
小売業	95	18.2%
卸売業	32	6.1%
製造業	65	12.5%
建設業	69	13.2%
運輸業	29	5.6%
その他	47	9.0%
合計	521	100.0%

Q2 新型コロナウイルス感染症の感染拡大による御社の経営への影響はありますか。

【コメント】

「①影響が継続している」が71.6%、「②影響はあったが収束した」が9.2%、「③今後、影響が出る可能性がある」が7.1%となっている。

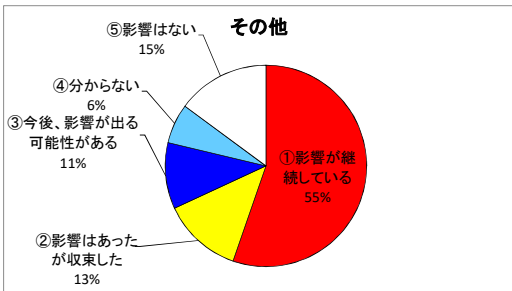
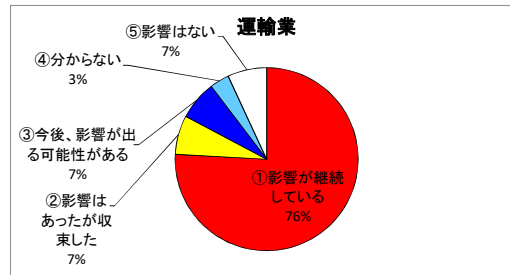
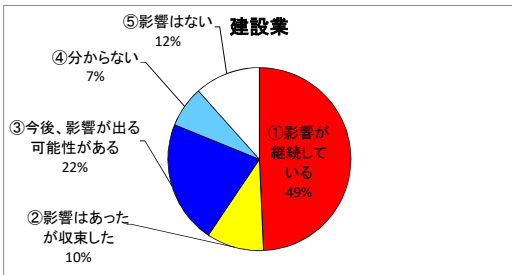
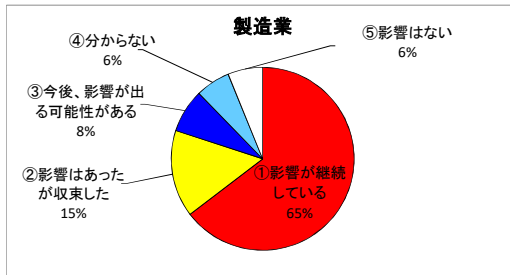
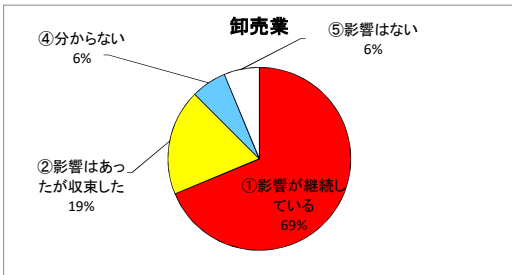
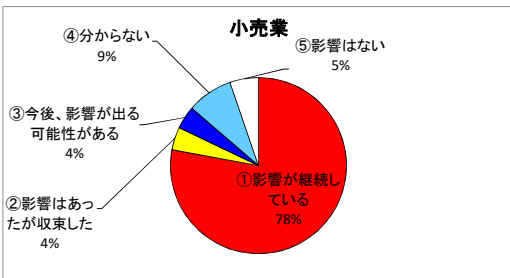
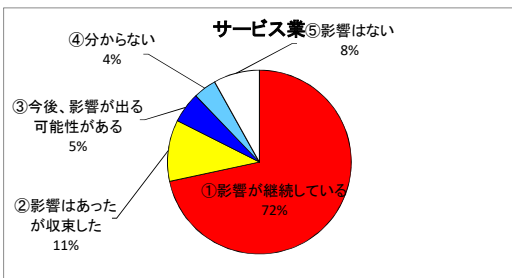
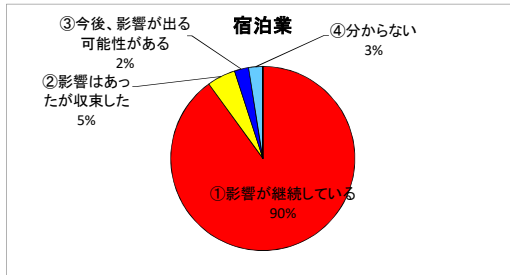
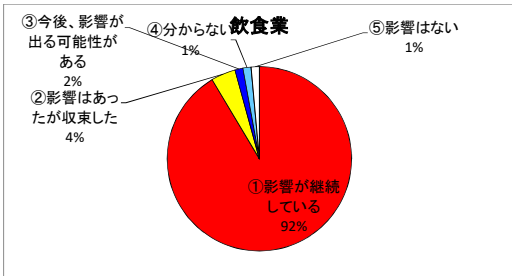
回答項目	回答数	構成割合
①影響が継続している	373	71.6%
②影響はあったが収束した	48	9.2%
③今後、影響が出る可能性がある	37	7.1%
④分からない	28	5.4%
⑤影響はない	35	6.7%
合計	521	100.0%



【業種別】

Q2 新型コロナウイルス感染症の感染拡大による御社の経営への影響はありますか。

回答項目	飲食業	宿泊業	サービス業	小売業	卸売業	製造業	建設業	運輸業	その他	合計
①影響が継続している	64	36	53	74	22	42	34	22	26	373
②影響はあったが収束した	3	2	8	4	6	10	7	2	6	48
③今後、影響が出る可能性がある	1	1	4	4	0	5	15	2	5	37
④分からない	1	1	3	8	2	4	5	1	3	28
⑤影響はない	1	0	6	5	2	4	8	2	7	35
合計	70	40	74	95	32	65	69	29	47	521



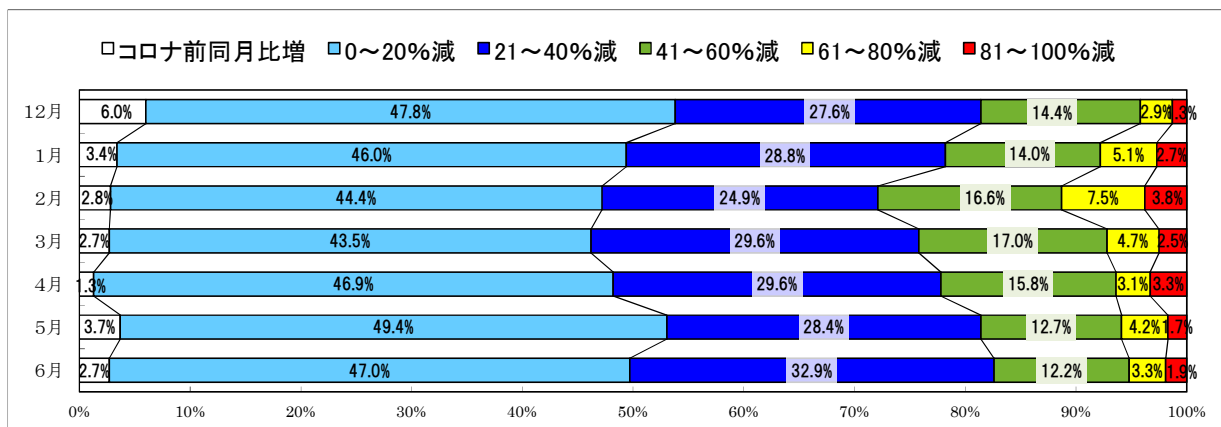
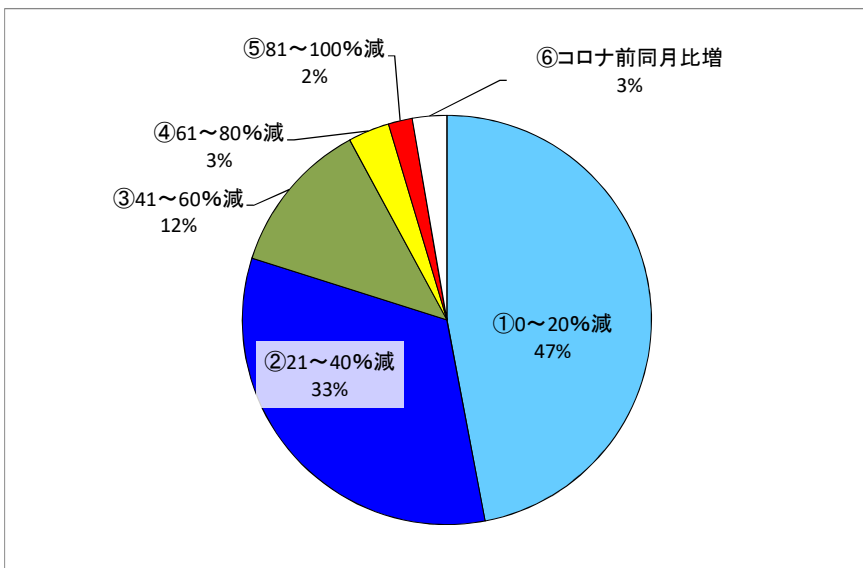
Q3 Q2で①を選択された方にお聞きします。令和4年6月の売上が、コロナ前の同月と比較してどう変化したか教えてください。

【コメント】

「①0～20%減」が最も多く、47.0%となっており、次いで、「②21～40%減」が32.9%となっている。
 「⑤81～100%減」の、ほぼ売上がない事業者も1.9%発生している。
 「41%以上減」の割合が17.4%となっており、前回調査と比較して1.2ポイント低下している。

回答項目	12月		1月		2月		3月		4月		5月		6月		(前回比)
	回答数	構成割合	回答数	構成割合	回答数	構成割合	回答数	構成割合	回答数	構成割合	回答数	構成割合	回答数	構成割合	
①0～20%減	182	47.8%	190	46.0%	177	44.4%	176	43.5%	184	46.9%	202	49.4%	173	47.0%	▲ 2.4
②21～40%減	105	27.6%	119	28.8%	99	24.9%	120	29.6%	116	29.6%	116	28.4%	121	32.9%	▲ 4.5
③41～60%減	55	14.4%	58	14.0%	66	16.6%	69	17.0%	62	15.8%	52	12.7%	45	12.2%	▲ 0.5
④61～80%減	11	2.9%	21	5.1%	30	7.5%	19	4.7%	12	3.1%	17	4.2%	12	3.3%	▲ 0.9
⑤81～100%減	5	1.3%	11	2.7%	15	3.8%	10	2.5%	13	3.3%	7	1.7%	7	1.9%	▲ 0.2
⑥コロナ前同月比増	23	6.0%	14	3.4%	11	2.8%	11	2.7%	5	1.3%	15	3.7%	10	2.7%	▲ 1.0
合計	381	100.0%	413	100.0%	398	100.0%	405	100.0%	392	100.0%	409	100.0%	368	100.0%	

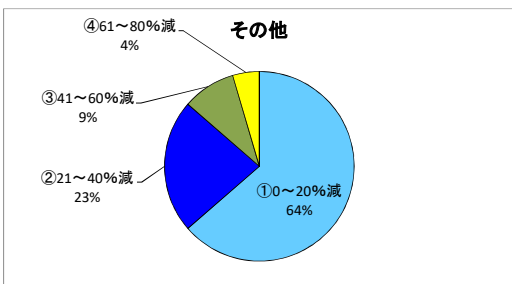
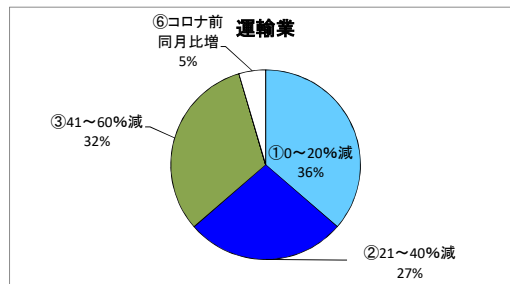
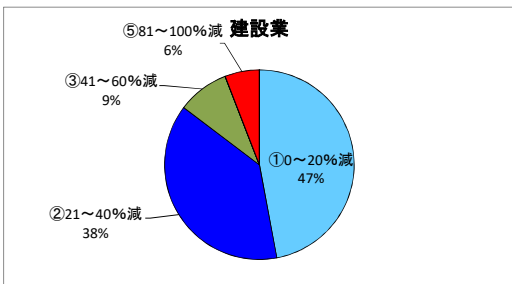
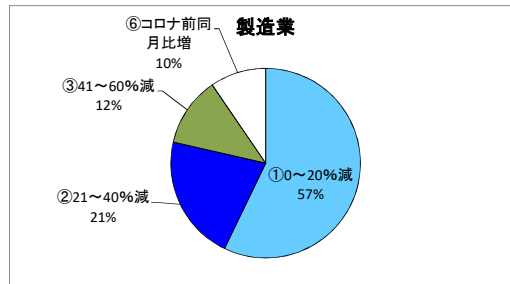
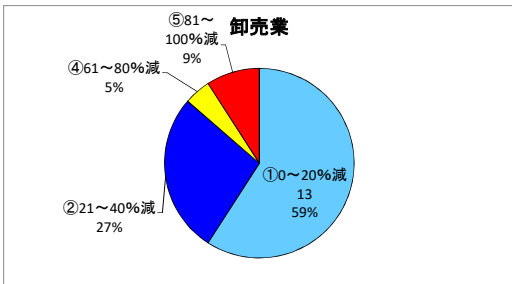
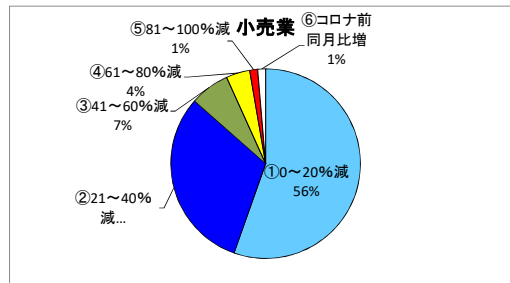
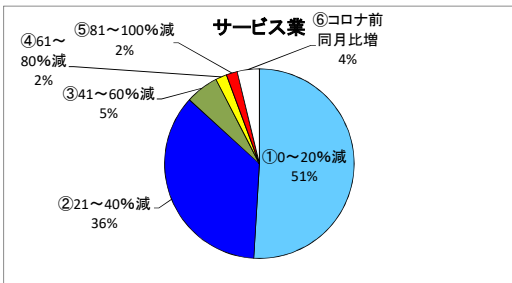
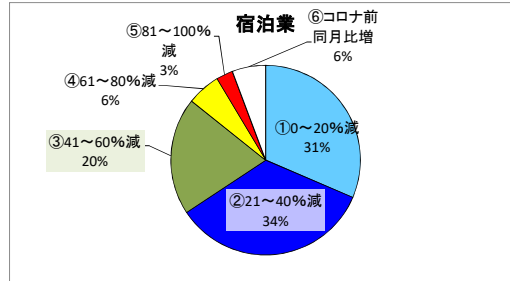
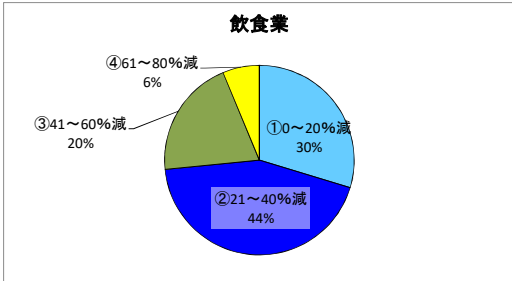
※1 回答項目⑥については、12月分まで「前々年同月比増」であるもの。



【業種別】

Q3 Q2で①を選択された方にお聞きします。令和4年6月の売上が、コロナ前の同月と比較してどう変化したか教えてください。

回答項目	飲食業	宿泊業	サービス業	小売業	卸売業	製造業	建設業	運輸業	その他	合計
①0～20%減	19	11	27	41	13	24	16	8	14	173
②21～40%減	28	12	19	23	6	9	13	6	5	121
③41～60%減	13	7	3	5	0	5	3	7	2	45
④61～80%減	4	2	1	3	1	0	0	0	1	12
⑤81～100%減	0	1	1	1	2	0	2	0	0	7
⑥コロナ前同月比増	0	2	2	1	0	4	0	1	0	10
合計	64	35	53	74	22	42	34	22	22	368

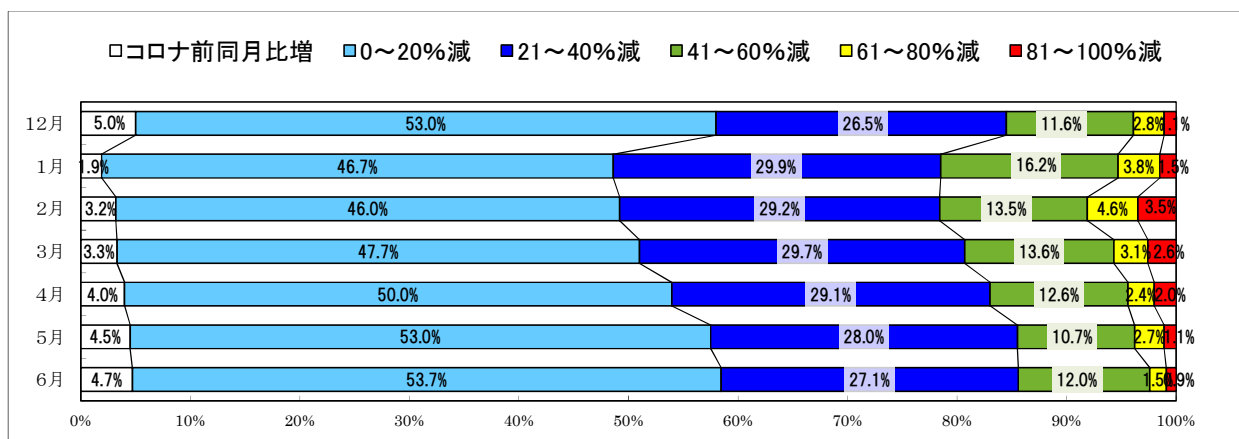
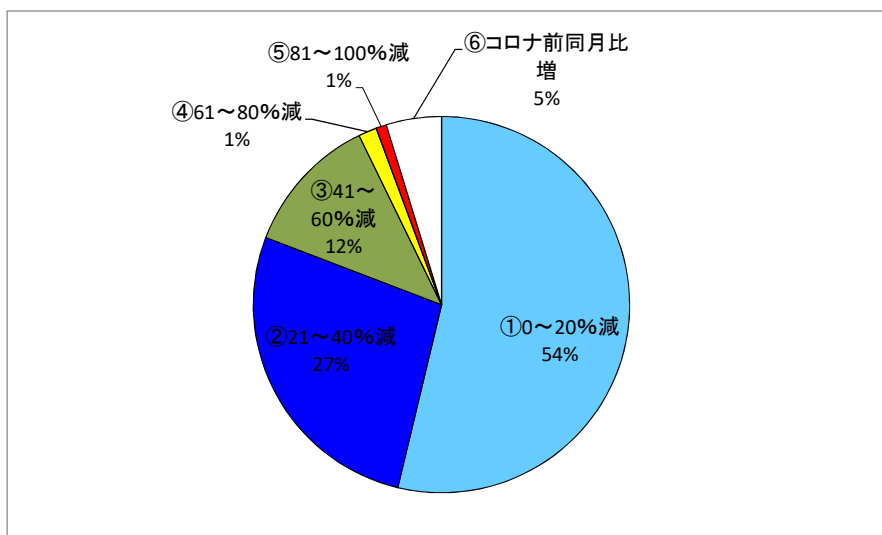


Q4 Q2で①②③を選択された方にお聞きます。コロナ前の売上と比較した今後の見込を教えてください。

【コメント】
 「①0～20%減」が53.7%と最も高く、次いで、「②21～40%減」が27.1%となっている。
 「41%以上減」の割合が14.4%となっており、前回調査と比較して0.1ポイント低下している。

回答項目	12月		1月		2月		3月		4月		5月		6月		(前回比)
	回答数	構成割合	回答数	構成割合	回答数	構成割合	回答数	構成割合	回答数	構成割合	回答数	構成割合	回答数	構成割合	
①0～20%減	242	53.0%	222	46.7%	211	46.0%	217	47.7%	227	50.0%	248	53.0%	238	53.7%	0.7
②21～40%減	121	26.5%	142	29.9%	134	29.2%	135	29.7%	132	29.1%	131	28.0%	120	27.1%	▲ 0.9
③41～60%減	53	11.6%	77	16.2%	62	13.5%	62	13.6%	57	12.6%	50	10.7%	53	12.0%	1.3
④61～80%減	13	2.8%	18	3.8%	21	4.6%	14	3.1%	11	2.4%	13	2.7%	7	1.5%	▲ 1.2
⑤81～100%減	5	1.1%	7	1.5%	16	3.5%	12	2.6%	9	2.0%	5	1.1%	4	0.9%	▲ 0.2
⑥コロナ前同月比増	23	5.0%	9	1.9%	15	3.2%	15	3.3%	18	4.0%	21	4.5%	21	4.7%	0.2
合計	457	100.0%	475	100.0%	459	100.0%	455	100.0%	454	100.0%	468	100.0%	443	100.0%	

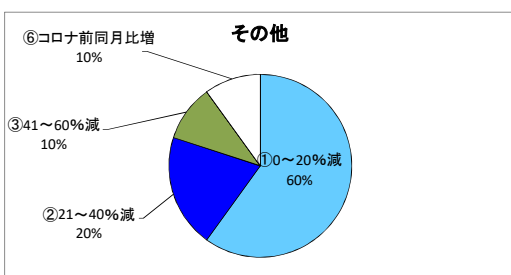
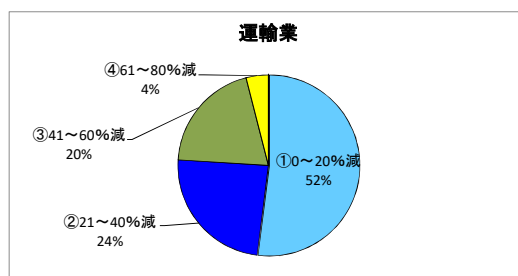
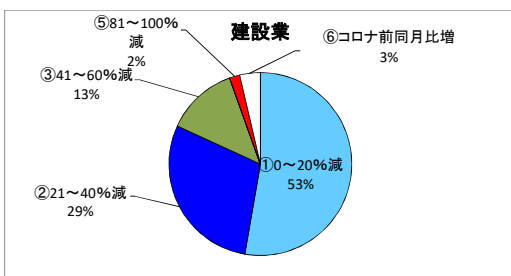
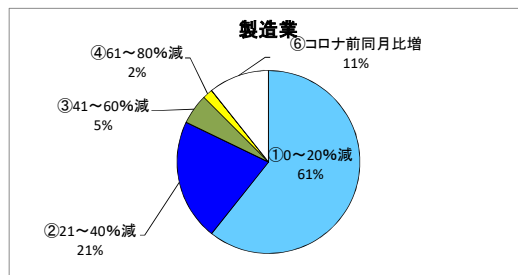
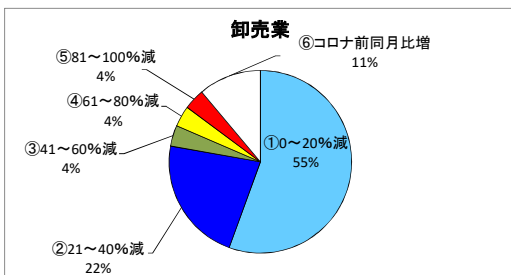
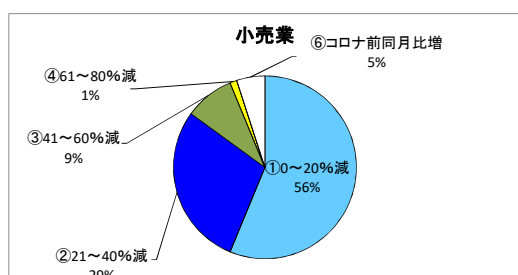
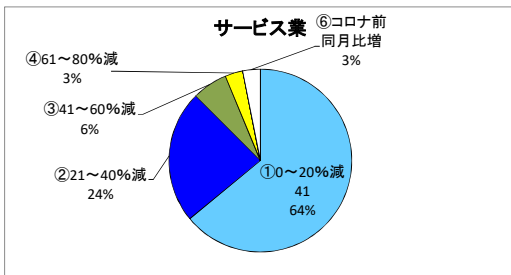
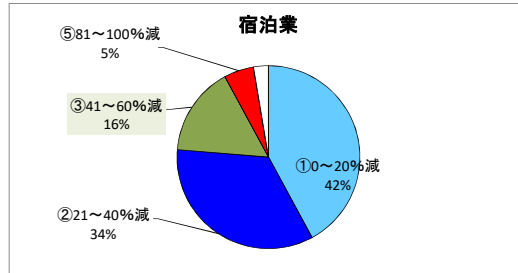
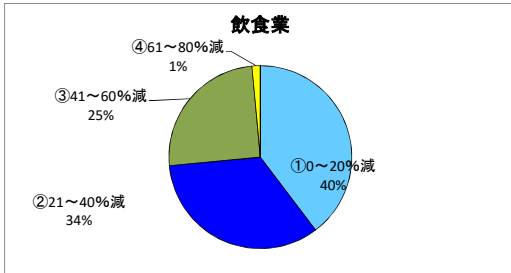
※1 回答項目⑥については、12月分まで「前々年同月比増」であるもの。



【業種別】

Q4 Q2で①②③を選択された方にお聞きします。コロナ前の売上と比較した今後の見込を教えてください。

回答項目	飲食業	宿泊業	サービス業	小売業	卸売業	製造業	建設業	運輸業	その他	合計
①0～20%減	27	16	41	45	15	34	29	13	18	238
②21～40%減	23	13	15	23	6	12	16	6	6	120
③41～60%減	17	6	4	7	1	3	7	5	3	53
④61～80%減	1	0	2	1	1	1	0	1	0	7
⑤81～100%減	0	2	0	0	1	0	1	0	0	4
⑥コロナ前同月比増	0	1	2	4	3	6	2	0	3	21
合計	68	38	64	80	27	56	55	25	30	443



Q5 今後、国や県等への支援策について要望をお聞かせください。(複数回答可)

【コメント】

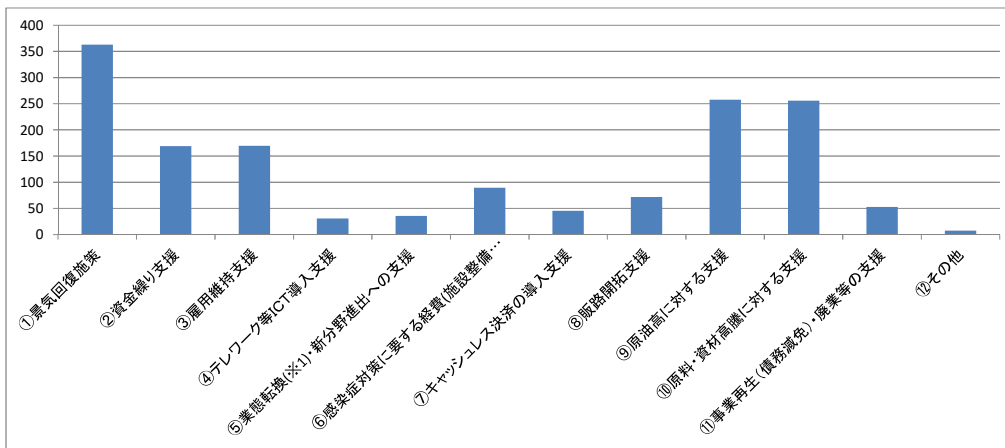
国や県への要望では、「①景気回復施策(69.7%)」が前回に引き続き最も多い。
次いで、「⑨原油高に対する支援(49.5%)」、「⑩原料・資材高騰に対する支援(49.1%)」の順に多くなっている。

回答項目	回答数	回答割合
①景気回復施策	363	69.7%
②資金繰り支援	169	32.4%
③雇用維持支援	170	32.6%
④テレワーク等ICT導入支援	31	6.0%
⑤業態転換(※1)・新分野進出への支援	36	6.9%
⑥感染症対策に要する経費(施設整備含む)への支援	90	17.3%
⑦キャッシュレス決済の導入支援	46	8.8%
⑧販路開拓支援	72	13.8%
⑨原油高に対する支援	258	49.5%
⑩原料・資材高騰に対する支援	256	49.1%
⑪事業再生(債務減免)・廃業等の支援	53	10.2%
⑫その他	8	1.5%
合計	1,552	

※1 ⑤の業態転換には、テイクアウト等営業形態の変更を含む。

※2 回答割合の分母は、回答事業者の総数(Q1の表の合計)であるもの。

※3 令和3年11月分の調査から質問項目⑨を、令和4年4月分の調査から質問項目⑩、⑪を追加。



【業種別】

回答項目	飲食業	宿泊業	サービス業	小売業	卸売業	製造業	建設業	運輸業	その他
①景気回復施策	53 75.7%	27 67.5%	52 70.3%	62 65.3%	24 75.0%	47 72.3%	45 65.2%	22 75.9%	31 66.0%
②資金繰り支援	26 37.1%	17 42.5%	23 31.1%	28 29.5%	9 28.1%	19 29.2%	20 29.0%	13 44.8%	14 29.8%
③雇用維持支援	20 28.6%	23 57.5%	16 21.6%	23 24.2%	5 15.6%	23 35.4%	28 40.6%	17 58.6%	15 31.9%
④テレワーク等ICT導入支援	0 0.0%	5 12.5%	4 5.4%	4 4.2%	1 3.1%	1 1.5%	4 5.8%	5 17.2%	7 14.9%
⑤業態転換・新分野進出への支援	6 8.6%	5 12.5%	6 8.1%	5 5.3%	3 9.4%	6 9.2%	1 1.4%	3 10.3%	1 2.1%
⑥感染症対策に要する経費への支援	13 18.6%	13 32.5%	15 20.3%	18 18.9%	4 12.5%	6 9.2%	5 7.2%	7 24.1%	9 19.1%
⑦キャッシュレス決済の導入支援	10 14.3%	5 12.5%	8 10.8%	13 13.7%	1 3.1%	2 3.1%	1 1.4%	4 13.8%	2 4.3%
⑧販路開拓支援	8 11.4%	9 22.5%	10 13.5%	18 18.9%	5 15.6%	14 21.5%	4 5.8%	3 10.3%	1 2.1%
⑨原油高に対する支援	34 48.6%	27 67.5%	32 43.2%	36 37.9%	16 50.0%	37 56.9%	32 46.4%	24 82.8%	20 42.6%
⑩原料・資材高騰に対する支援	42 60.0%	22 55.0%	30 40.5%	35 36.8%	15 46.9%	45 69.2%	43 62.3%	8 27.6%	16 34.0%
⑪事業再生(債務減免)・廃業等の支援	12 17.1%	5 12.5%	4 5.4%	11 11.6%	5 15.6%	3 4.6%	6 8.7%	2 6.9%	5 10.6%
⑫その他	0 0.0%	1 2.5%	2 2.7%	2 2.1%	0 0.0%	1 1.5%	0 0.0%	1 3.4%	1 2.1%
合計	224	159	202	255	88	204	189	109	122

※ パーセント表示の分母は、各業種における回答事業者の総数(Q1の表の数値)であるもの。

Q6 その他自由記載欄

【主な意見等】

①飲食業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 少しずつ良くなってきた感じはあります。 ・ 全ての原材料が大幅な値上げとなり経営を圧迫している。 ・ 原材料高騰で、メニューの値段を上げたいが、メニュー表(印刷屋さん)に依頼を新しくするにも費用がかかるし、コロナ感染者数が増えると、如実に客足が遠のく。
②宿泊業	<ul style="list-style-type: none"> ・ コロナと物価高による減収を取り戻す為、今しばらく景気回復策をお願いしたい。(県民割など) ・ 宴会等に対する支援など、対策の見直しを行って欲しい。
③サービス業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 石油、資材の高騰、コロナのWパンチは辛い。
④小売業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 支援金対象までの売上高の減少はないが、恒常的に客足が伸び悩んでいる。特に観光客が激減しており、アユ釣り等、これからの観光シーズンも増加することは期待できない。 ・ 中小企業特にも零細企業(従業員9人以下)への支援が必要です。これから多くの零細企業の廃業が増えることでしょう。ギリギリ経営の限界にきました。 ・ 新型コロナの影響で、生活スタイル・購買形態の変化とあわせ、近頃はガソリンをはじめとした急激な物価高騰で消費者の生活を守る意識や買い控えの影響が大きい。
⑤卸売業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 漁獲量が少なく、厳しい状況が続いている。 ・ コロナ債務の減免。 ・ コロナの収束が未だ見えない中、原材料価格の高騰によるあらゆる製品等の値上げが消費マインドを急激に悪化させている。現状及び今後について冷静に見極める必要性を強く感じる。
⑥製造業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 契約していた新電力会社が廃業した為、電気料金が(消耗品なども)高くなり、会社の利益に多に問題あり。 ・ 商談会にも活気が戻り、3年ぶりとなるイベント開催も増えてきましたので、落ち込んだ売上げの回復と販路開拓に係る営業活動への支援をお願いしたいです。 ・ 当社仕入に関わる電用品等の入手難、価格高騰が継続している。プラント市場では工期、製作期間は長めであるが、それを上回る入手難である。役所を含め発注側の工期、納期延長への理解、さらに実施時点における適正な価格反映を広く進めることに期待します。 ・ 電気料金の大幅値上げが予定されている。国または県、市において何らかの対応策をお願いしたい。
⑦建設業	<ul style="list-style-type: none"> ・ コロナの影響に加え、ウクライナ戦争による物価高により収益が悪化してきている。さらに、岩手県内の公共事業の激減により、建設産業全体が大打撃を被っている。 ・ 材料の入荷が不安定。いつ入荷するかわからない。値上げが続いている。
⑧運輸業	<ul style="list-style-type: none"> ・ コロナの影響によるキャンセルはなくなったが客足のにぶさは、コロナ前に比べまだ続いている。原油高の影響を受け、当業界は価格転嫁を始めている。前年同月と比較して15%~20%原油価格が高騰している。原油高に対する支援を講じてほしい。 ・ 法人や組織団体の貸し切りバス利用が中々回復しないことから、移動を伴っての会議や展示会等開催時のバス運行支援等を願いたい。バスは密的イメージを払拭する情報発信が必要。 ・ コロナ感染症の影響による客足の減少が回復するまでの間、継続的な支援策をお願いしたいです。
⑨その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ アーケードやビル管理のため、毎月大量の電力を消費しており、電気料の大幅値上げは大打撃である。公共性の高い設備(商店街等)の電気代については支援をお願いしたい。 ・ 一次産業を守っていただきたい(農業、漁業従事者が廃業しないよう補助金を拡充してほしい)コロナを乗り切るために借りた資金の返済猶予が必要。

新型コロナウイルス感染症に伴う事業者の影響調査票（令和4年6月分）

令和4年 月 日

〇〇商工会議所（〇〇商工会） 行

企業名：_____担当者名：_____

Q1 貴社の業種を教えてください

- ① 飲食業 ② 宿泊業 ③ サービス業 ④ 小売業 ⑤ 卸売業
⑥ 製造業 ⑦ 建設業 ⑧ 運輸業 ⑨ その他

Q2 新型コロナウイルス感染症の感染拡大による御社の経営への影響はありますか

(1つ選択の上、○をつけてください)

- ① 影響が継続している ② 影響はあったが収束した ③ 今後、影響がでる可能性がある
④ 分からない ⑤ 影響はない

Q3 Q2で①を選択された方にお聞きします。令和4年6月の売上が、コロナ前の同月と比較してどう変化しましたか教えてください

- ① 0～20%減 ② 21～40%減 ③ 41～60%減 ④ 61～80%減 ⑤ 81～100%減
⑥ コロナ前同月比増（ %）

Q4 Q2で①②③を選択された方にお聞きします。コロナ前の売上と比較した今後の見込を教えてください

- ① 0～20%減 ② 21～40%減 ③ 41～60%減 ④ 61～80%減 ⑤ 81～100%減
⑥ コロナ前同月比増（ %）

Q5 今後、国や県等への支援策について要望をお聞かせください（複数回答可）

- ① 景気回復施策 ② 資金繰り支援
③ 雇用維持支援 ④ テレワーク等ICT導入支援
⑤ 業態転換(テイクアウト等営業形態の変更含む)・新分野進出への支援 ⑥ 感染症対策に要する経費(施設整備含む)への支援
⑦ キャッシュレス決済の導入支援 ⑧ 販路開拓支援
⑨ 原油高に対する支援 ⑩ 原料・資材高騰に対する支援
⑪ 事業再生(債務減免)・廃業等の支援 ⑫ その他（ ）

Q6 その他自由記載欄

※本調査の集計結果については、こちらからご覧いただけます。



※ ご協力ありがとうございました。この調査に係る個人情報については、本調査以外の目的には使用いたしません。

※ QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。